43 石川町（いしかわまち）

コード番号	075019	類型	Ⅲ－1

町章	
所在地	〒963－7893 石川郡石川町字長久保185番地の４
所在地標高	海抜　320.00ｍ
ＴＥＬ	0247－26－2111　ＦＡＸ　0247－26－0360
ＵＲＬ	https://www.town.ishikawa.fukushima.jp/
キャッチフレーズ	共に創る　幸せ実現のまち
町花	桜
町木	杉
町鳥	うぐいす
ＰＲキャラクター	キララちゃん

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
町長（１期）	首藤剛太郎（しゅどうごうたろう）	令和10年６月29日	798.0千円
副町長	平山知宏（ひらやまともひろ）	令和11年３月31日	639.0千円
議長	近内雅洋（こんないまさひろ）	令和９年９月14日	320.0千円
副議長	乾初美（いぬいはつみ）	令和９年９月14日	252.0千円

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
Ｈ17年国調	18,921人	2,509人	4,840人	5,483世帯	344世帯	115.71㎢
Ｈ22年国調	17,775人	2,074人	4,906人	5,370世帯	391世帯	人口密度
Ｈ27年国調	15,880人	1,741人	5,206人	5,244世帯	501世帯	120人/㎢
Ｒ２年国調	14,644人	1,424人	5,430人	5,214世帯	599世帯	
Ｒ6.1.1住基	13,884人	1,231人	5,482人	5,767世帯	高齢化率	39.48% 県下22位

産業別就業人口(Ｒ２年国調)	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得(Ｒ３年)
	(10.1%) 706人	(35.8%) 2,514人	(54.1%) 3,802人	2,450千円 県下40位

有権者数Ｒ7.3.1	男	5,915人	女	6,013人	計	11,928人

議員	(旧)法定上限	22人	条例定数	14人	衆議院議員選挙区
	現員	14人	任期	令和９年９月14日	第２区

町の沿革

昭30. 3.31　合体　石川町、沢田村、中谷村、母畑村、野木沢村、山橋村

町の概要

(自然条件)
福島県中通り地方の南部、阿武隈高地の西側に位置し、阿武隈川流域の平坦地と阿武隈高地に連なる山間地から形成され、中央を流れる北須川と今出川に沿って開けている。気候は比較的温暖で、冬の降雪量も少ない。

(産業・経済)
農業は米を中心に畜産、野菜、果樹など複合経営が主体となっている。また、首都圏との近接性や利便性の高い交通網、強固な地盤を活かした企業誘致と既存企業の育成を図っている。近年は第３次産業の就業者数割合が高まっているが、調和のとれた産業構造を目指している。

(観光・文化)
温泉資源に恵まれ、東北屈指のラジウム温泉として名高い母畑温泉のほか、猫啼温泉、片倉温泉、塩ノ沢温泉と大小４つの温泉地がある。春には「いしかわ桜谷」と称される桜並木が見応え十分に咲き誇り、冬には母畑レークサイドセンターでアイススケートが楽しめる。また、自由民権史跡や狛犬、和泉式部伝説、ペグマタイト鉱物などはロマンにあふれ、訪れるファンを魅了する。

(伝統行事・伝統芸能)
石都々古和気神社祭礼（９月第三土・日曜）、中田のささら舞（９月中旬）。八槻市（11月23日）

(特産品)
リンゴ、梨、もも、こんにゃく、シイタケ、いしかわうどん、納豆、りんごジュース、いしかわ牛

Ｒ７年度重点事業

(震災以外)	○道の駅整備事業	1,307百万円
〃	○中小企業支援事業	131 〃
〃	○地域自治組織支援事業	90 〃
〃	○生活交通対策事業	84 〃
〃	○町営住宅長寿命化事業	45 〃
〃	○観光物産振興事業	41 〃
〃	○自治センター施設改善事業	19 〃
〃	○奨学金返還支援事業	18 〃
〃	○定住促進事業	12 〃
〃	○商工振興事業	8 〃
〃	○町村合併７０周年記念事業	4 〃
〃	○シティプロモーション推進事業	1 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪
特豪	農産	特農	原発	

総合計画等の策定状況

名称	石川町第６次総合計画
策定年月日	平成31年２月１日
計画期間	平成31年度から令和10年度まで

組織機構

町長 ― 副町長 ―
- 総務課
- 企画商工課
- 税務課
- 町民課(会計管理者)
- 防災環境課
- 保健福祉課
- 農政課
- 都市建設課

一部事務組合等への加入状況

須賀川地方広域消防組合
石川地方生活環境施設組合

職員数				
一般行政職員	93人	技能労務職員	2人	条例定数
教育職員	1人	その他	47人	234人
		企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。		

	Ｒ3	Ｒ4	Ｒ5	Ｒ6
職員総数	148人	144人	145人	143人

財政(普通会計)

(1) 決算

(千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
Ｒ３決算	8,669,589	8,023,447	646,142	595,586	415,144	1,640,922	949,402	7,608,188	428,528
Ｒ４決算	8,746,225	8,172,392	573,833	490,736	151,683	2,109,523	1,203,314	7,534,562	1,409,943
Ｒ５決算	9,468,683	9,010,772	457,911	403,303	▲ 247,433	2,081,605	1,043,314	7,943,986	1,257,408

(2) 指標（　）は類似団体

(千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
Ｒ３決算	(4,919,434) 5,105,624	(0.45) 0.42	(83.7) 82.9	－	－	(8.2) 5.0	15.7		
Ｒ４決算	(4,751,033) 4,908,912	(0.44) 0.41	(86.6) 82.7	－	－	(8.4) 5.2	6.0		
Ｒ５決算	(4,906,372) 4,980,028	(0.46) 0.41	(88.3) 88.0	－	－	(8.5) 6.0	8.1		

(3) 主な歳入（　）は構成比

(千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
Ｒ３決算	(19.8) 1,713,108	(33.0) 2,860,808	(19.8) 1,720,107	(6.8) 592,339	(5.5) 473,200	(15.1) 1,310,027	(100.0) 8,669,589
Ｒ４決算	(20.9) 1,826,510	(31.9) 2,793,305	(15.1) 1,320,604	(6.9) 603,850	(7.8) 685,444	(17.3) 1,516,512	(100.0) 8,746,225
Ｒ５決算	(19.0) 1,797,940	(31.0) 2,930,621	(12.4) 1,174,765	(5.9) 557,380	(12.8) 1,213,071	(19.0) 1,794,906	(100.0) 9,468,683

(4) 主な歳出（　）は構成比

(千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
Ｒ３決算	(17.0) 1,364,869	(17.1) 1,373,433	(15.5) 1,245,242	(14.2) 1,135,665	(9.8) 783,397	(9.6) 769,935	(16.8) 1,350,906	(100.0) 8,023,447
Ｒ４決算	(15.6) 1,278,770	(16.6) 1,359,958	(16.9) 1,381,750	(11.3) 923,670	(9.4) 769,592	(13.0) 1,060,684	(17.1) 1,397,968	(100.0) 8,172,392
Ｒ５決算	(14.8) 1,332,891	(15.7) 1,414,214	(15.8) 1,426,335	(11.2) 1,012,541	(9.1) 816,007	(19.5) 1,759,761	(13.9) 1,249,023	(100.0) 9,010,772

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）

(%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	現年課税分のうち 固定資産税		現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	現年課税分のうち 固定資産税
Ｒ５決算	99.0	30.7	96.6	98.9	98.9	Ｒ４決算	98.9	26.7	95.6	99.1	98.6

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園(認定こども園)	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学	老人ホーム
419,160ｍ	134,200㎡	239戸	－園 (1園) －人 (107人)	2校 499人	2校 416人	－校 －人	2校 945人	－校 －人	－所

公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
1館	6所 5,820㎡	8所 0床	0院 0床	56.7%	76.9%	98.5%	78.5%	0.0%

公営企業（Ｒ５決算）　（　）は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支（千円）

(法適用)
上水道事業(　33,786)

(法非適用)
宅地造成(　　0)

主な郷土出身者

(故)渋谷直蔵(元自治大臣)
(故)山下春江(元衆・参院議員)
津山　洋子(歌手)
小泉　智英(日本画)
深谷　かほる(漫画家)

今後の主要課題

(震災以外)
○道の駅を拠点とした地域活性化
○浄水場の更新による水道水の安定供給
○脱炭素・循環型社会の形成
○広域連携の推進
○DXの推進
○ダイバーシティの推進

(特色ある施策)
○地域自治協議会によるまちづくり
○歴史と文化を活かしたまちづくり
○官民協働・公民連携のまちづくり
○高校生と取り組むまちの賑わいづくり
○地域商社による観光物産振興

(姉妹都市)
宮城県角田市

主な立地企業

東北ミドリ安全工業㈱、東洋シャフト㈱福島工場、加ト吉水産㈱フーズ部福島工場、シーエージー㈱、シモダL&C㈱福島工場、㈱信越精密石川製作所、㈱ヨコハマモーターセールス、㈱ナショナルマリンプラスチック福島工場、㈱東鋼福島工場、ホワイトプロダクト㈱福島工場、㈱エイゾーコーポレーション、塩田工業㈱、㈱カネバン福島工場、セキダイ工業㈱福島工場、㈱シンセイ、日創プロニティ㈱福島工場、朝日機工㈱、㈲サンエイ・オプチカル福島事業所、㈱エヌ・ティー・エス